

メキシコ最新情報：裁判官および治安判事の選挙に関する重要日程

Insights

8.28.24

メキシコ：司法権改革に関する提案には、最近開催されたオープン議会フォーラムを受けて下院が行った100以上の修正が含まれており、以下の点が特に重要です。

- 提案には、**2025年**に行われる予定の裁判官および治安判事 (magistrates and judges) の特別な選挙が予定されています。また、最高裁判所 (SCJN) の全体会議を9名の裁判官に縮小し、その議長を2年ごとに更新することも提案されています。
- 司法権改革は段階的に進められ、第一段階として**2025年**に半数の職位が更新され、残りの半数は**2027年**の通常選挙で更新されることが提案されています。

治安判事と裁判官の2回の選挙を提案

- **2025年**の選挙で更新対象となる職位を選ぶために、連邦司法評議会が上院に対し、司法管区、専門分野、性別、その他必要な情報ごとに分類されたすべての司法職位のリストを提供します。
- 上院は、欠員、辞職、退職を考慮して、各司法管区で選出される職位を決定します。
- 残りの職位は、各専門分野に対応する職位の半数を更新するという基準に基づき、立法機関が公開抽選を通じて選出します。

2025年に更新予定の裁判官と治安判事の職位

- 最高裁判所の9名の裁判官の更新は、その新しい構成に従って国民投票により検討されます。また、連邦司法選挙裁判所 (Electoral Tribunal of the Federal Judiciary) の5つの地域裁判所のすべての治安判事、および上級裁判所の空席の治安判事職も更新の対象となります。

2027年に更新予定の裁判官と治安判事の職位

- **2027年**には、選挙裁判所上級裁判所の治安判事職と、巡回区裁判所裁判官 (Circuit Magistrates) および地方裁判所裁判官 (District Judges) の残りの半数の職位が選出されます。
- 提案には、現職の巡回区裁判所裁判官および地方裁判所裁判官が、指名のための評価・選考プロセスに参加することなく、同じ職位に新たな任期で選出されるための継続性メカニズムの確立が含まれています。

- 最高裁判所裁判官の任期は8年、11年、14年の3種類が設定され、一方で裁判官と治安判事の任期は9年とされています。

結論

Fisher Phillipsメキシコでは、この重要なプロセスを注意深く監視していきます。この司法改革は、メキシコの法的環境に大きな影響を与える可能性があり、企業にとっては法的リスクや機会の変化をもたらす可能性があります。特に、労働法や企業法に関連する判決に影響を及ぼす可能性があるため、今後の動向に注意が必要です。

本件がメキシコでの事業にどのような影響を与えるかについて詳しく知りたい場合は、担当の

Fisher Phillips弁護士または本記事の著者にお問い合わせください。[Fisher Phillipsメキシコ](#)は、このトピックに関連する質問や、労働法に関するあらゆる問題についてサポートさせていただきます。この話題や他の雇用関連トピックに関する最新情報を直接受け取れるよう、[Fisher Phillips Insights](#)に今すぐご登録ください。

Related People



Germán de la Garza De Vecchi
Regional Managing Partner
+55 4186 8175
電子メール

Service Focus

International

Related Offices

Mexico

東京

